

まちのニュースは、町内の主な出来事をお知らせするページです。

まちのニュース

TOWNS NEWS



中学生気分を味わう

3/6 札内南小学校

安心して中学校へ進学できることを目的に札内中学校の教諭が、卒業を控えた6年生を対象に授業をする小・中連携授業が行われ、一足早く中学生気分を味わいました。

この日は、数学と英語の授業が行われ、英語では、児童らが自己紹介のスピーチやクラスメイトとの会話などに熱心に取り組んでいました。

数学は「札内南の人生ゲーム」と題し、すごろくを使ったマイナスの計算を学びました。高井淳平さんは「とても楽しく授業を受けられた。早く中学生になって、いろんなことを学びたい」と授業の感想を語りました。

元気にハイッ！

2/22 幕別幼稚園

幕別幼稚園で園児の手作りによるカルタ大会が開かれ、160人の園児たちが熱戦を繰り広げました。

園児たちは大きなカルタの両側に並び、教諭が読み札を読み上げると「ハイッ」と大きな声を上げ、勢いよく絵札に飛び込んでいました。



1 2 3人目の認定者

2/22 百年記念ホール

高齢者の持つ知識や経験を地域づくりに活かす「人生学博士」の認定式が行われ、松田外吉さん(古舞)が写真の分野で認定を受けました。

松田さんは「多くの方に写真の楽しさを伝えたい」と話してしました。講師の依頼などに関する詳細は、7ページをご覧ください。

手づくりの味に舌鼓 したつづみ

2/28、3/1、15 百年記念ホール

手づくり納豆講座（講師 / 笹川良子さん）が開かれ、3日間で31人が参加しました。

当初は1講座の開催でしたが、申し込みが多く、2講座を追加しました。参加した奥村馨さんは「大豆の味がしっかりして、美味しかった。また、参加したい」と話していました。



ばん馬に児童の輪

3/1 白人小学校

白人小学校の全校児童288人が、ばん馬ミルキー号と触れ合う体験学習を行いました。児童らは、体重1トンのミルキー号と綱引き対決をするなどして、ばん馬の魅力を感じました。馬そりに乗った秋山康大くんは「すごいでかくてビックリした！」と感想を語りました。

音楽とダンスの融合！

3/1 明倫小学校

池田高校吹奏楽部の特別演奏会が明倫小学校で開かれ、地域の方など約100人が集まりました。この日卒業した3年生の部員もかけつけ、元気あふれる演奏を踊りながら披露しました。

橋詰竜二君は「迫力があって、楽しかった。素敵な演奏をありがとう」とお礼を述べました。



つがなく百寿を迎え

3/1 介護老人保健施設「あかしや」

宗岡久江さんの100歳を祝う会が、介護老人保健施設「あかしや」で開かれました。

祝う会では、町から記念品等が贈られ、家族や施設のお年寄りらが宗岡さんの長寿を祝福しました。宗岡さんは「元気に100歳を迎えられた」とゆっくり答えていました。

50年を振り返って

3/1 忠類農業協働組合

JA忠類青年部の設立50周年記念式典が忠類農協で行われ、元青年部員やJA関係者など52人が出席しました。

歴代部長には感謝状が贈られ、これまでの青年部のあゆみを振り返り、50年の節目を盛大に祝いました。



地域食材を利用して

3/3 忠類コミュニティセンター

第3回女性まつりが忠類コミュニティセンターでが開催されました。

「私の料理自慢」と題して地元食材を使った24品の料理が披露され、会場を訪れた約80人はそれぞれの料理を試食し、各家庭の味を堪能しました。

万が一に備えて…

3/7 忠類中学校

普通救命講習会が忠類中学校で行われ、3年生21人が心肺蘇生法など、基本的な救命技術を学びました。

講習は3時間におよび、受講した生徒たちは、真剣な表情で耳をかたむけ、救命救急に対する意識を高めました。



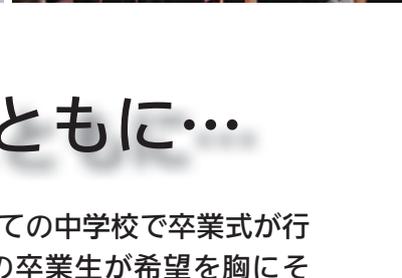
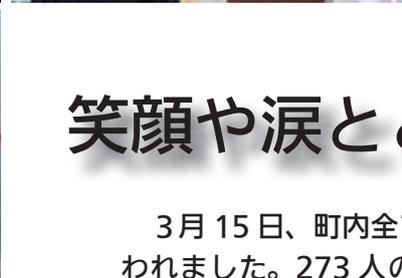
伝統芸能にふれる

3/17 ふれあいセンター福寿

講談師で声優の一龍斎春水さんが「童謡詩人金子みすゞの生涯を語る」と題し講演しました。

張り扇をたたき調子を取りながら、軽快に物語を読み上げる日本の伝統芸能「講談」を披露しました。

会場を訪れた約50人は、巧みな話芸を楽しんでいました。



笑顔や涙とともに…

3月15日、町内全ての中学校で卒業式が行われました。273人の卒業生が希望を胸にそれぞれの学び舎を巣立っていきました。

緊張した面持ちで式に臨んでいた卒業生たちは終了後、仲間や恩師、後輩らと別れを惜しみ、笑顔と涙が交錯する中、新たな一歩を踏み出しました。

